



つながり

令和8年8月1日発行

Tel:29-5210

Fax:21-3456

東小・中学校



二次元コードから
閲覧可能です。

地域の若者が 地域の小中学生と 地域を活性化 !!

文部科学省は、中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理(2024年6月)の中で、「生涯学習を進める上で、学校教育段階で目指すべきもの」を次のように述べています。
『探究的な学習や体験活動などを通じ、子供同士、あるいは地域住民をはじめ多様な他者と協働した学びは、子供の地域社会への参画の推進に資するものである。子供は学ぶことと自己の将来のつながりを見通しながら、変化の激しい複雑な社会を生き抜くための資質・能力を磨き、自分らしい生き方を実現していくことを、社会として支えなければならない。』

地域のイベント「土曜夜市」を 人絹町商工連盟とともに 盛り上げている 東小中学校

① 6/16 人絹町商工連盟青年部より、 6年生に「土曜夜市」についての説明

各コーナーのPOP(ポップ)と短冊の作成をお願いします。
＜青年部＞

② 6/24 総合の時間に、クラス ごとに「ポップと短冊づくり」

丁寧に作りました。上手くてよかったです。当日が楽しみです。＜小学生＞

1978年に「子供のための夜市をつくろう」と始めました。今年で48回目です。
＜青年部＞

いつも楽しみにしています。私たちにできることはありますか。＜小学生＞

ヨーヨーの担当です。グループで協力して作りました。＜小学生＞

③ 7/7 自分たちのブースを出すための話し合い

作成にかかる時間は？ 作るポイントを知るために試しに作ってみればいいのかも！＜青年部＞

④ 7/11.18.25 土曜夜市

人の役に立ててよかったです。楽しかったです。＜中学生＞

中学生の皆さんに、やりたいことを存分にやってもらうことは大歓迎。失敗も含めて自分たちで実行したことを記録しておいて下さい。資金面は全面的に応援します。＜青年部＞

幼児から小学生をターゲットに、光るスライムを作る体験をしてもらいたいと思っています。
＜中学生＞

多くの小学生が来たな。楽しんでもくれるといいな。＜中学生＞

今回も、中学生がボランティアに来てくれました。ゲームコーナーやヨーヨー釣りなどで大活躍でした。＜青年部＞

「大人の企画・運営」から「子供主体の活動」に転換することができるのも、地域連携教育の魅力の一つです。商工連青年部が足しげく学校に出向き、『子供とともに、子供のための祭り』を作っていく姿が新鮮でした。中学生ボランティアの生き生きと働く姿、小学生のポップや短冊を見る嬉しそうな視線、地域の活性化のために献身的に働く大人の姿……同じ地域に住む人々の交流による「つながりづくり・地域づくり」がしっかりと根付いていました。